



# 気づき 気づかい 築く



## 夏休み突入！どんな夏にする！？

1年の中でもこれほどまとまつたお休みは他にありません。時間の使い方は人それぞれですが、何に関しても2学期からの自身の成長に大きく影響する時です。あなたは夏休み明けにどんな自分でありますか？中学生という心も体も大きく成長する時期、40日もあれば大きな変化がきっとあるはずです。宿題を「終わらせる」ことはもちろん大切、でも考え方を少し変えて何かを「身に付ける」ための時間にできると素敵ですね。パワーアップした元気な姿を2学期見せてくださいね。

## 一年後の今頃、何を考えているだろう？



写真は3年生の廊下にある掲示板です。1,2年生については個人懇談でしたが、3年生については生徒、保護者、担任の三者で懇談を行いました。来年の今頃には、希望する進路について、保護者の方や先生たちと話をしなければいけません。

夏休みが明けるとすぐに職場体験学習があります。まだ将来の志望進路なんて考えられないという人も、ぜひ考えるきっかけにして、人生でも初めての進路選択ともいえる「高校入試」につなげていってほしいと思います。

懇談会でも保護者の方から進路に関するご相談が複数ありました。裏面には高校入試とはどんなものか、大まかな情報をまとめています。夏休みに入るこのタイミングだからこそ、知ってほしい情報をまとめています。



### 夏休みのしおりについて

担任の先生方に、「夏休みのしおり製本ボランティア」の募集をしていただきました。完全な有志で来てくれた7名です。おかげさまでおりがきました！また、しおりの表紙は美術部山口さん、山福さんの2名が書いてくれました！みんな本当にありがとうございます！

# 山口県の高校入試（基本）

## ① 高校の種類 大きく分けて以下の3種類に分けられます。

国立‥ 大島商船、徳山高専など（5年間をかけて専門的な知識・技能を身に付ける）

私立‥ 高水高校、柳井学園高校など（試験日が重ならない限り複数校の受験が可能）

公立‥ 山口県立～ とつく高校。今年度より推薦入試が廃止され、特色選抜と一般入試（一次募集・二次募集）で受験する。

### 受験パターン例

Aくん 将来の夢はプログラマー

第一志望は 徳山高専の情報電子工学科

国立を 第一志望校を受験 公立を 岩国商業高校の国際情報科を受験

私立を 高水高校 普通科 を受験

このように志望する将来の進路に合わせて、受験校をいくつか決めて受験することが一般的です。

\*受験の仕方は推薦入試（公立は特色選抜）や一般入試など、それぞれの区分に応じて選択して受験します。ただし、推薦入試（特色選抜）は合格した場合、他の高校の受験はせずに入学を確約するものとして受験することが前提なので、国立で推薦、公立で特色選抜、私立でも推薦を利用するということはできません。

## ② 岩国市近辺の高校

公立 岩国高等学校 普通科、文理探究科

岩国総合高等学校 総合学科

岩国商業高等学校 総合ビジネス科、国際情報科

岩国工業高等学校 機械科、電気科、都市工学科、システム化学科

高森高等学校 普通科

私立 高水高等学校 普通科、6年制普通科

国立 大島商船高等専門学校 商船学科、電子機械工学科、情報工学科

各公立高校の「特色選抜」  
に関して7月8日に新たに  
情報が公開されました。各  
校の受験要件などを知るこ  
とができます。



こちらに挙げているのはあくまでも近辺の学校例です。

受験の仕方など、入試システムも大きく変わりつつある昨今ですが、まずは国立、公立、私立のくくりで、どんな学校があるかを調べてみるのもいいと思います。

## 保護者のみなさまへ

本日で無事終業式を迎えました。ありがとうございました。

懇談では進路に関して話題になることも多かったと聞いています。不明な点はまたお気軽にお問合せください。生徒にも2学期以降、学活や総合の時間を使って、進路学習をスタートしていきたいと思います。長い夏休みを、ぜひ充実したものとできるように、ご家庭でもぜひこの通信を一つ話題にしていただければ幸いです。



# 気づき 気づかい 築く



## いよいよ2学期のスタートです

27日すぐにすでに授業が始まり、何を今さらと感じる人もいるかもしれません、いよいよ2学期がスタートします。夏休み中、部活動や係活動で顔を見ることができた人も中にはいますが、約40日ぶりという人も少なくありませんでした。大きなけがや事故について報告は受けていません。みなさんとこうして学校生活をスタートできることがまず嬉しいです。ただ、新学期スタートで心配なこと、不安なことについてはもちろん言ってくださいね。一緒に考えていきましょう。

### 3クラスそれぞれの様子

長い休みが終わることに重たい気持ちと雰囲気でのスタートかと思いきや、各クラスむしろ明るく元気に、久しぶりのクラスメイトとの再会を喜んでいるようでした。暖かな空気感が素敵でした。



2組は学期はじめの決め事も終わり、夏休みを振り返る掲示を作成しながら、一人ひとりの夏休みに関するクイズを行っていました。クラスみんなで共通のことを楽しもうという2組らしさが出ていましたね。

1組は落ち着いた雰囲気で学活が進められていました。委員がなかなか決まらないという場面では、生徒が集まり話し合い、最終的には熱いじゃんけんによっての決定となっていました。静と動のメリハリが1組らしさですね。



3組は新たに決まった総務委員を中心に生徒主体で委員や係を決めていました。新たに総務委員を任せられた2人にしっかりと協力しよう、自分たちでやろうという空気が3組らしさですね。

## 保護者のみなさまへ

新学期順調なスタートが切れたようでも、夏休みが終わり新学期が始まるということは、生徒にとって大きなことです。学校生活への期待もあれば不安ももちろんあるものです。些細なことでも気になることがありましたら、どうぞご遠慮なくご連絡いただければと思います。2学期もよろしくお願ひいたします。



# 気づき 気づかい 築く



## 職場体験学習を終えて

9月2、3日に職場体験学習を行いました。昨年度の職業講話に続き、「働く」ということの意味や価値について考える大切な時間になったことだと思います。もともと興味があった職業を体験した人もいれば、この職場体験学習をきっかけにその職業に興味をもった人など、様々なことだと思います。この二日間の過ごし方はそれぞれ違います。「職場体験新聞」を振り返りとして書いているところですが、本通信では写真で振り返りたいと思います。





## 保護者のみなさまへ

暑い中での実施となりましたが、二学期はじめに体験ができたことを、生徒にはぜひ目の前の生活に生かしてほしいと思います。ご家庭でも「働く」ということについてぜひお話ししてください。



# 気づき 気づかい 築く



## 中間テストにつながる職場体験

9月11日(木)、12日(金)に中間テストが行われました。職場体験学習の終了と同時に、テスト週間に突入しました。まだ二学期も始まって2週間というのに、すでに多くの時間が流れたように感じます。

今回、英語のテストではミニマンダラチャートについて説明するという英作文課題を出しました。テスト前には、改めて順序立てて書くということを確認しましたが、テストではうまく書くことができましたか？ テストの解答の中にこのようなものがありました。

“After Career Day, I want to be ○○.”  
 「職場体験後には、○○になりたいと思った」

とても素敵だなと思いました。学年集会では、職場体験学習におけるルールや帰宅確認をもっと徹底すべきだったという、できていなかったことについて話をしました。全体での振り返りのときに「課題」についての話が多かったので、実は少し悶々としていました。そんな中でのこの“After Career Day, I want to be ○○.”です。これを書いた人にとっては、もしかしたら人生を左右するような貴重な2日間になったのかもしれません。行事をやってよかったと思う瞬間です。

## 職場体験新聞から

みんなの書いた職場体験新聞(振り返り)の中から、いくつか紹介します。みんな2日間の体験で感じたこと、考えたことは様々で、多くの学びがあったようですね。

- 今後生活していく中で、コミュニケーションは大切になってくると思うので、いろいろな話題をもてるようにしていきたいです。
- 消防士の人たちが通報があるとすぐに切り替えて、すぐ着替えて現場に向かっていく姿を見て、僕もこれから切り替えて迅速に行動できるようにしたいです。
- 保育園の先生が教えてくれた恥を捨てるを学校生活に生かしていきたいです。
- 旅客係員の人たちがお客様と話すときに笑顔で話していく、自分も人と話すときは笑顔を大切にしたいと思いました。



# 進路情報少しずつ

1	岩	国	(1)		
			文理	人文探究竟	
2	(岩国)坂上分校		普通		
3	岩国総合		(2)		
4	高森		普通		
5			総合ビジネス		
	(6)		(3)		
6			(4)		
			電気		
			(5)		
			システム化学		

問題です！ デデン！

左の表は、岩国市の公立高校と、各高校に設置された学科の一覧です。

(1)～(5)には学科名を (6)には高校名を入れなさい。制限時間は30秒

ちなみに徳光先生は全問正解しました！

うまく埋めることができなかった人も安心してください。高校調べなどの授業も今年度中に行う予定です。先日、昼休みに何人かの生徒と話していたのですが、学科の違いが分からない、高校にどのくらい勉強すれば行けるかわからないと、不安を教えてくれました。中には兄姉がいて、高校入試にイメージをもっている人もいると思います。もちろんその逆も。一つひとつこれからみんなで確認しながら進めていければと思っています。

問題の正答は次回の学年通信でお知らせしますが、ぜひ自分で調べてみてください。何事もまずは知ることから！

## 保護者のみなさまへ

テストが終わり、いよいよ体育祭練習に入っています。大きな行事が続いますが、すべては上記のように望む進路選択のためと、繋げていくことができればと思います。

体育祭練習では、熱中症対策としてスポーツドリンクの持参可や、帽子の着用などがありますが、十分な睡眠、朝食といった基本的な生活習慣が何よりも大切だと思います。テストが終わってついつい夜更かし…とならないよう、学校でも声をかけていきたいと思います。ご家庭でもぜひよろしくお願ひいたします。



# 気づき 気づかい 築く



## 体育祭練習スタート

「秋冷の候」と時候の挨拶では書きもしますが、相変わらずの暑さが続いています。週が明ければより秋らしい空気となると聞き、爽やかな気候の中で体育祭練習ができる事を期待しています。応援団のメンバーからすれば、夏休みの暑さの中準備してきたことを考えれば、今の暑さは大したことがないのかもしれません。平中生としての2年目の体育祭、一人ひとりが去年の自分より何か一つでも「昨年以上」を發揮できれば、きっと素晴らしいものになると思っています。



美術部作成の体育祭スローガン、期間中は常に校舎に掲示されています。躍動しよう！



恥ずかしいなんて思わずに入んなで体を動かそう！互いが思いっきり表現できる雰囲気を！



移動はテキパキと！応援団が水筒ケースを基本運んでいますが、隊によっては手伝う人もいました。



声を出しやすい空気は互いの気づかいから！



みんなに考えておいてほしいこと、それは来年度は自分たちが引っ張るということ。今年は先輩、後輩両方いる中での体育祭。目の前の体育祭を大事にしながらも、ぜひ来年度のことを考えながら取り組んでください。

団長は誰が？実行委員長は誰が？今から期待が膨らみます。

# 進路情報少しずつ その2

1	岩国	国	普通		
			文理探究	人文探究	
2	(岩国)坂上分校		普通		
3	岩国総合		総合		
4	高森		普通		
5	岩国商業		総合ビジネス 国際情報		
6	岩国工業	機械 電気 都市工学 システム化学	機械 電気 都市工学 システム化学		

前号の問題の答えです。

高等学校では学習内容がより専門的になり、各高等学校で学べることは大きく違ってきます。

大きく分けると、普通高校、商業高校、工業高校、総合高校と分けることができます。

では、それぞれの学科の特色を簡単にまとめてみます。

普通科…幅広い教科を学び、卒業後は大学や専門学校への進学を目指す学科です。

基礎学力を高めることができます。

工業科…機械・電気・建築などの技術を学ぶ学科です。専門的な知識や技能を身につけることができ、就職や進学に役立ちます。

商業科…簿記や情報処理、経済などを学び、ビジネスの基礎を身につける学科です。資格取得や就職にも強みがあります。

総合学科…自分の興味に合わせて科目を選び、幅広く学べる学科です。進学・就職どちらにも対応できる柔軟なカリキュラムが特徴です。

ここで挙げている学科の区分は大まかなもので、実際には岩国商業高校が「総合ビジネス科」と「国際情報科」に分かれているように、より細かく区分され、学科が設置されています。少しでも興味があれば、情報は簡単に手に入る時代ですので、ぜひ調べてみてください。

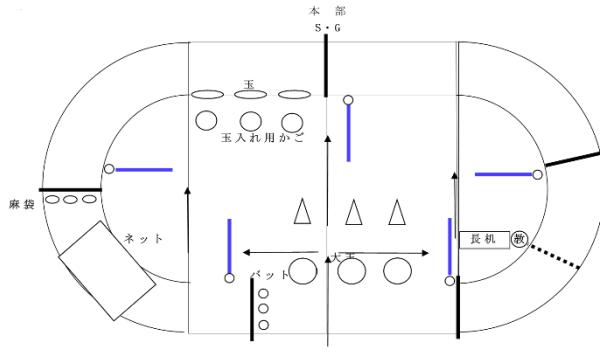
その他、県内では下松市の華陵高等学校には英語を中心に学ぶことができる「英語科」も設置されています。

## 保護者のみなさまへ

学校は体育祭一色の雰囲気となっていました。熱中症の対策などご心配をおかけしていくますが、大きく体調を崩す生徒もおらず、生徒はよく頑張っています。今年度の学年種目は「障害物走リレー」です。お子さまがコースのどこを走るのか、ぜひご家庭で話題にしていただき、当日はご声援をいただければ幸いです。土日は新人戦で大会という生徒もおります。体調を整え、来週をまた元気に迎えられるようよろしくお願ひいたします。

### 二年生学年種目

「エッホ エッホ 2年生が障害物走するって伝えなきゃ」の演技図です。練習の中で配置など変わっていくと思われますが、参考までにご覧ください。





# 気づき 気づかい 築く



## いざ 体育祭本番へ！

いよいよ明日へ迫った体育祭。それぞれの立場でよりよいものにしようと頑張ってきました。全校の行事ではありますが、学年種目や応援団を中心に活動する場面では「第二学年」というまとまりを感じることができます。週はじめの月曜日には学年集会で、応援団にも一言ずつ話をしてもらいました。各隊、盛り上がっていいという話、もっとメリハリをつけて頑張ろうという話がありました。明日へ向けてさらに高めていきたいですね。

また、水曜日の朝に応援団を集めて話をしたときのことです。「体育祭練習はどうですか?」と



最初に問い合わせたのですが、それぞれの思いや、隊をまとめるこの難しさ、頑張りたいことなどを、力強い口調で話してくれました。練習を通して、それぞれの立場を大切に積み重ねている中だからこそ出てくる言葉だと感心をしました。リーダーとして成長を見せてもらっています。明日は存分に力を発揮してください。

前号でも書いたことです。来年、この学年の中の誰かが選手宣誓をします。実行委員長をします。応援団長をします。学年として一年後の姿をイメージしながら、体育祭当日を全力で頑張ってほしいと思います。二年生！情熱を胸に駆け抜けよう！



# 保護者のみなさまへ

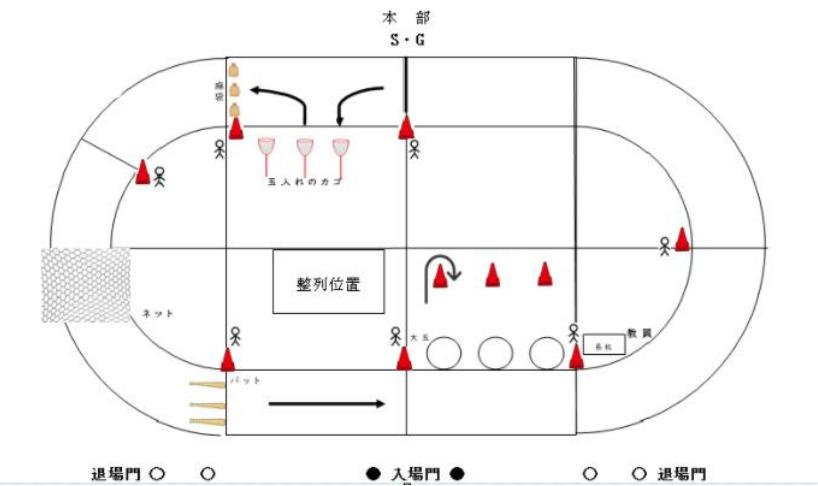
体育祭学年種目である「えっぽ えっぽ 二年生が障害物走するって伝えなきゃ」について、じせんにどのような競技かお伝えします。この種目はいわゆる「障害物リレー」で、障害の数は7つになります。練習の写真とともににお伝えします。



①玉入れ 各隊6~8人程度のグループでスタート。8個の玉をすべて入れたら次の走者にバトンをつなぎます。

②麻袋を履いて  
ジャンプ  
③ネットくぐり  
体力がものを  
いいます。応援お  
願いします！

④ぐるぐるバット  
10回バットを  
おでこにつけて  
まわります。まっ  
すぐ走れるか!?



⑥仮装  
何の仮装をする  
のかはカードを  
引くまでわかりま  
せん。当日はマイ  
ク(放送)で何に  
なるのかお伝え  
します。



⑤大玉転がし  
大玉を全力で転がします。中にはスピードがついて  
ほぼ浮かせている隊も!?

これら6つの障害物を経てバトンをつなぎ、トラックを2周します。アンカーは仮装をした生徒になります。お子さまがどの位置を走るのか事前にご家庭で話題にしていただければ幸いです。当日、楽しくも白熱した障害物リレーとなることを願っています。応援どうぞよろしくお願ひいたします。



# 気づき 気づかい 築く



## 体育祭を終えて

9月27日(土)、暑さも和らぎ季節の変化を感じる中、情熱あふれる熱い体育祭が開催されました。

主任として、この体育祭を通して感じたことを、ここに書きたいと思います。体育祭練習が始まった9月中旬、実行委員長や各隊長である3年生を中心とする声掛けに、2年生は1年生と一緒にただただ「ついていく」という立場だったように思います。「この中から来年度、誰かが隊長をするんだぞ」「来年は実行委員長を誰がするのか」そんな言葉を、体育祭担当の山田先生も2年生の思いに火をつけたいという気持ちでよく言われていました。練習が始まった当初はその言葉が、少し不安な気持ちで響いていたように思います。しかし、体育祭予行練習の水曜日を過ぎたころから、リーダーたちの動きに変化があったように思います。「ついていく」という立場から「引っ張っていく」という立場に変わっていっているのを感じました。大きな声で集合を呼びかける人、欠席していた人につきっきりで動きを教える人、応援団を常に近くでサポートする人、2年生の頼もしい姿がいたるところで見られるようになりました。本気で頑張る3年生の背中を見て、きっと多くの刺激を得たと思います。ただ、あなたたちも確実に「背中を見せる側」に成長していると思います。体育祭、解団式も終わった後に、2年生の廊下のいたるところで「来年は応援団やろうかな」「実行委員長は～」「隊長は～」という、リーダーをすることを前向きに話す声が聞こえました。めちゃめちゃ嬉しかったです。

さて、これから平田中は文化祭に向けて、各クラスの団結が試されます。来年の体育祭でリーダーをしようと考えている人、生徒会役員になるとを考えている人、頑張りどころですよ。学級という空間の中でぜひ、みんなのためにできることを探してください。その前向きな姿があふれる2年生を期待しています。リーダーが力を出し惜しみしない集団に!



# 素敵な木曜日の朝

昨日（2日 木曜日）の朝は、専門委員会も終えて、学年集会からスタートしました。

この会が、実は、すご～～～～く嬉しい、心地よい会だったと思います。

まず最初に、司会の総務委員の声がよかったです。朝一番にも関わらずとてもハキハキと大きな声で号令をかけてくれました。この時点で、規律がありながら爽やかな雰囲気で会がスタートできました。

次に、各クラス、各体育祭の隊からの振り返りでした。感動が大きかった行事だったこともあるでしょう、しっかりとした内容でしたね。

2組委員会の人たちからの今月の取組に関する話もよかったです。「今月の取組は～です」だけで終わってしまうことが多いのですが、今回は「今月の取組は～です。～ですが、～していきましょう。」というそれぞれの立場からの一言を交えて話してくれる人が多かったです。これ、大切です。ただ事実を伝えるだけでなく、自分の気持ちも交えて伝えることで、聞き手を引きつけます。

そして教育実習生の藤重先生の紹介での空気感も素敵でした。新たにこの集団に来られた人を温かく迎える空気を出せるみなさんの姿が嬉しかったです。

総じて、梅本先生のお話の中にもあった「みんなの成長」を感じることが、二学期の行事の中でたくさんあります。この新たにできた基準を下げることなく、みんなで頑張っていきましょう。

## 保護者のみなさまへ

体育祭では多くの応援をいただきありがとうございました。行事が続き慌ただしさも感じますが、子どもたちの成長も同時に感じる日々です。職場体験学習、体育祭と続き、もちろん課題も同時に見つかっていますが、それも伸びしろととらえ、前向きに二学期を駆け抜けていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

### 10月行事予定 （2年生として関わりの深いもの）

10月9日（木）	県新人大会壮行式
10月11～12日（土、日）	山口県新人大会
10月15日（水）	山口県学力定着状況確認問題
10月25日（土）	文化祭（給食なし 弁当持参）
10月27日（月）	振替休日
10月29日（水）	専門委員会



# 気づき 気づかい 築く



## 2.4

二学期はじめに行った職場体験学習が終了したあとに各事業所様にアンケートを行いました。その中で、みなさんの「あいさつ」について、1~3の三段階で評価をしていただきました。“2.4”とは、あいさつの評価の全体平均値です。アンケートにはこんなリアルな回答がありました。

~アンケートより一部抜粋~

- 3 「礼儀正しい生徒さんたちでした。」
- 3 「気持ちの良いあいさつをしてくれました。」
- 3 「特に問題ありません。」
- 3 「リーダーの子が大変礼儀正しく気持ちがよかったです。」
- 3 「こちらの説明も一生懸命聞いて活動してくれました。あいさつもよくしてくれました。」
- 2 「もう少し「相手に聞こえるように」声が出せるとよかったです。」
- 1 「あいさつしましようなど基本的なものは職場体験前に少し指導していただければ助かります。更衣室でも靴や靴下、かばんなど雑に置いているような状態でした。」
- 1 「あいさつについては何度か指導しましたが改善は見られませんでした。」

平均 2.4という数字が高いのか低いのかは判断が難しいところですが、お世話になった事業所様からの言葉は、とても胸に響きます。平田中2年生が素晴らしいと評価をしていただければもちろん嬉しいですし、こうして課題についてハッキリと書かれると、あなたたちを責任もって教育をしていく立場としては、ただただ反省です。

## 無言の圧！？

「あいさつをもっとしてほしい」その気持ちから何ができるか橋本は考えてみました。教員になってこのことは幾度となく考えてきたのですが、今回、「自分(先生のほう)からしない」を試してみることにしました。朝、昇降口に立ってみなさんを迎ますが、あいさつをして期待したほどの挨拶が返ってこないことも、しばしばあります(汗)。ではいっそあいさつを待ってみようと思ったのです。「あえてこちらからしない」を今週貫いてみました。以下は皆さんの反応です。(%は感覚です。)

- |                                |     |
|--------------------------------|-----|
| ① 自分からすぐあいさつをしてくれる             | 60% |
| ② すぐ、ではないけれど自分からあいさつをしてくれる     | 20% |
| ③ 待つと(橋本の無言の圧に負けて?)あいさつをしてくれる  | 10% |
| ④ 橋本からあいさつをしたり声をかけるとあいさつをしてくれる | 8%  |
| ⑤ その他                          | 2%  |



今週試してみて、感じたことなのですが、「思ったより自分(生徒)からしてくれる」ということでした。ただ、世間一般では、上の②や③「待つとしてくれる」を、「あいさつができる人」とはなかなか認めてくれないでしょう。「相手がそこにいる」と分かった瞬間に、相手に届く声で、相手に向けて(目線)できるあいさつは最高に気持ちがいいです。そんな最高なあいさつを待っていますね。

# 合唱練習

はじめましたね！合唱練習！10月25日（土）の文化祭合唱コンクールに向けて、各クラス練習が始まりました。火曜日の6時間目は全校、各クラスで練習をする時間でした。各クラスの様子をお伝えします。



1組は練習場所の割当が体育館となっていました。ただ、まだ大きな場所で合わせるのは難しいため、合唱の並びの確認がこの日のメインとなりました。木曜昼休みに聴くことができましたが、みんなそろった合唱を早く聴きたいです！



2組は第二音楽室で練習していたソプラノアルトが素晴らしかった！まだ細かな音取りが必要だけど、すでにハーモニーができ始めている！男子は池田先生の教えをしっかりと聞いて頑張って！



3組は実行委員のリーダーシップがすごい！パートリーダーも積極的に動いていますね！武道場すでに合わせて歌ってびっくりしました。いい雰囲気で練習してましたね！2組と同じく男子の伸びがカギですね！

## 保護者のみなさまへ

「あいさつは大切」ということは、子どもたちはきっとこれまで幾度となく聞いてきたことだと思います。ただ、それを行動につなげられるかどうかは、また違った話なのかもしれません。この2学期、職場体験活動という外の世界を経験して、「あいさつ・礼儀」に改めて向き合いました。私は子どもたちにあいさつしてほしいがために、こちらからあいさつすることが多かったです。ただ、時には「待つ」ということも大切だと感じました。待った末に、ではあっても、「自分からできた行動」には価値があると思います。子どもは「自分はあいさつしている」とよく言います。ただそれが相手にちゃんと伝わっているか、私たち大人もそこをよく見守っていけたらなと思っています。